

保健体育：401-1-DP1・DP5・DP6・DP7

年次	学期	学則科目責任者
1年次	通年	橋口 泰一（健康スポーツ科学）

学修目標 (GIO) と 単位数	単位数：2単位 本授業は形態、運動機能、運動能力の測定、また心理的側面から運動意欲検査を実施し、身体的、心理的レディネスを客観的に評価するための基礎的知識を得る。授業形態は、「保健体育1」「保健体育2」のそれぞれ、測定やスポーツ種目の実技実習（身体知の獲得）とスポーツ科学の講義（科学知の獲得）を関連づけた演習の授業形態（全授業時間数の2／3が実技実習、1／3が講義）により構成される。 実技実習では、対象となるスポーツ種目の特徴や他種目との近似点・相違点、設定されているルールやその根拠、トレーニング方法、戦術など、実践を通じて理解を深める。様々な運動・競技を通じて身体感覚や身体知を獲得するとともに、スポーツ行動を喚起する動機づけが飛躍的に向上すること、またチームスポーツと社会性の関連深さを知り、フォーメーションでの役割分担やルールを厳守する必要性を体験的に学修する。 講義では、健康・体育・スポーツ科学に関するテーマについての情報や研究成果から、身体運動が持つ教養的意義や知識を理解する。さらに運動生理学やスポーツ心理学で用いられる測定を通し、仮説の構築から実験や測定による仮説の検証、そして得られた結果の実践場面への適用に至る「自然科学の方法」を学修する。 以上の達成を図ることで、文部科学省が提唱する大学体育の重要課題であり、本授業の総括的な学修目標となる「生涯スポーツに対する動機づけの向上」を目指す。
担当教員	橋口 泰一、※菅野 慎太郎、※古賀 裕将
教科書	教科書は使用しないが、講義内容に関連した資料を配布する
参考図書	これから学ぶスポーツ心理学—改訂版— 荒木雅信編著（分担著者：橋口泰一） 大修館書店 最新スポーツ心理学—その軌跡と展望— 日本スポーツ心理学会編 大修館書店 身体活動の増強および運動継続のための行動変容マニュアル—行動変容実践編：プログラム28・トピックス22 日本体育協会監修、竹中晃二編集 ブックハウス・エイチディ
評価方法 (EV)	実技実習と講義を総合的に評価する。 下記項目に基づき、各々60%以上を合格とし、何れかが60%未満の場合、総合評価は60点未満とする。なお、授業の1／5以上を欠席した場合、総合評価は0～60点とする。 ・実技実習の評価：出席状況、授業参画度、授業態度、運動能力や運動技能（ボールスキルテスト等）の評価、各種測定手順と結果に係る提出物 ・講義の評価：出席状況、授業参画度、授業態度、講義と準備学修に係るレポート提出、講義毎に行なう小テスト、平常試験（平常試験の再試験は実施しない） 授業参画度は、ディスカッション、リアクションペーパー等を評価する。 保健体育の最終評価は保健体育1（50%）、保健体育2（50%）によって行う。
学生への メッセージ オフィスアワー	健康について、健康な時はあまり配慮する気にならないが、年齢を経て、健康保持と身体運動の関連深さを痛感した時、本授業の内容が再認識される。 オフィスアワーは、授業後随時実施する。 日常の体温測定等、体調面に留意すること。 わからないことがあれば、どんどん質問して下さい。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2022/04/11（月） 3時限 13:40～15:10 A 2022/04/11（月） 4時限 15:20～16:50 B	授業のガイダンス (1) 授業の目的 (2) 履修方法 (3) レディネスチェック（身体面・心理面）	【授業の一般目標】 ・心身の健康、および身体運動やスポーツ活動と身体的・心理的レディネスの関係を理解する ・青年期における体育・スポーツの目的と期待される成果を理解する 【行動目標（SBOs）】 1. 心身の健康、および身体運動やスポーツ活動と身体的・心理的レディネスの関係について説明できる 2. 青年期における体育・スポーツの目的と期待される成果を説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：文部科学省の「文部科学白書」による「生涯スポーツの実施」、「保健体育審議会」による「大学体育における体育・スポーツ」の概要を調べしておくこと（30分） 事後学習項目：配布された資料を確認すること（30分） 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：ミニッツペーパーを用いた振り返り レディネスチェック用紙 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2022/04/11 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/04/11 (月) 4時限 15:20～16:50 B	授業のガイダンス (1) 授業の目的 (2) 履修方法 (3) レディネスチェック (身体面・心理面)	①コミュニケーションの意義、目的と技法 (言語的・準言語的・非言語的) を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将
2022/04/18 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/04/18 (月) 4時限 15:20～16:50 B	測定① (1) ウォーミングアップ (2) 形態と身体組成測定 (3) クーリングダウン	【授業の一般目標】 ・形態測定 (身長等 1 2 種目)、身体組成測定 (体脂肪率等) の測定方法を修得する 【行動目標 (SBOs)】 1. 形態測定、身体組成測定の測定方法を説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目: ウォーミングアップとクーリングダウンの必要性和効果について調べておくこと (30分) 事後学習項目: 配布される講義資料を確認すること (30分) 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有: 講義内容および準備学修項目に基づき、測定部位・姿勢等を相互に確認し実践する 【学修方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 体育館 【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法 (言語的・準言語的・非言語的) を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将
2022/04/25 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/04/25 (月) 4時限 15:20～16:50 B	測定② (1) ウォーミングアップ (2) 形態と運動機能測定 (3) クーリングダウン	【授業の一般目標】 ・形態測定 (身長等 1 2 種目)、運動機能測定 (握力等 1 0 種目) の測定方法を修得する 【行動目標 (SBOs)】 1. 形態測定、運動機能測定の測定方法を説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目: 形態および運動機能測定の目的と期待される成果を調べておくこと (30分) 事後学修項目: 配布される講義資料を確認すること (30分) 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有: 講義内容および準備学修項目に基づき、測定部位・姿勢等を相互に確認し実践する 【学修方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 体育館 【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法 (言語的・準言語的・非言語的) を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将
2022/05/02 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/05/02 (月) 4時限 15:20～16:50 B	測定③ (1) ウォーミングアップ (2) 1班: 運動機能測定 2班: レクリエーションスポーツの試み (3) クーリングダウン	【授業の一般目標】 ・運動機能測定 (持久系) の測定方法を修得する ・心拍数と運動量の測定方法を修得する ・運動量や運動強度と心拍数の関係を理解する ・年齢・体力・運動技術に合わせたレクリエーションスポーツについて理解する 【行動目標 (SBOs)】 1. 運動機能測定の測定方法を説明できる 2. 心拍数と運動量の測定方法を説明できる 3. 運動量や運動強度と心拍数の関係を説明できる	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2022/05/02 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/05/02 (月) 4時限 15:20～16:50 B	測定③ (1) ウォーミングアップ (2) 1班：運動機能測定 2班：レクリエーションスポーツの試み (3) クーリングダウン	4. 年齢・体力・運動技術に合わせたレクリエーションスポーツについて説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：運動量や運動強度を評価する目的と期待される成果を調べておくこと (30分) 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること (30分) 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：講義内容および準備学修項目に基づき、測定部位・機器の操作等を相互に確認し実践する 心拍計、運動量計 【学修方略（LS）】 演習 【場所（教室/実習室）】 体育館、グラウンド 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将
2022/05/09 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/05/09 (月) 4時限 15:20～16:50 B	測定④ (1) ウォーミングアップ (2) 1班：レクリエーションスポーツの試み 2班：運動機能測定 (3) クーリングダウン	【授業の一般目標】 ・運動機能測定（持久系）の測定方法を修得する ・心拍数と運動量の測定方法を修得する ・運動量や運動強度と心拍数の関係を理解する ・年齢・体力・運動技術に合わせたレクリエーションスポーツについて理解する 【行動目標（SBOs）】 1. 運動機能測定の測定方法を説明できる 2. 心拍数と運動量の測定方法を説明できる 3. 運動量や運動強度と心拍数の関係を説明できる 4. 年齢・体力・運動技術に合わせたレクリエーションスポーツについて説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：運動量や運動強度を評価する目的と期待される成果を調べておくこと (30分) 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること (30分) 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：講義内容および準備学修項目に基づき、測定部位・機器の操作等を相互に確認し実践する 心拍計、運動量計 【学修方略（LS）】 演習 【場所（教室/実習室）】 体育館、グラウンド 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将
2022/05/16 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/05/16 (月) 4時限 15:20～16:50 B	有酸素性運動のトレーニング方法 (1) ウォーミングアップ (2) エアロビックエクササイズの理論と方法 (3) 持久走 (4) クーリングダウン	【授業の一般目標】 ・エアロビックエクササイズの理論と方法を修得する ・男子4km、女子3kmの持久走における心拍変動、Met s、エネルギー消費量等から、自己の体力レベルに適した有酸素性運動の方法を修得する 【行動目標（SBOs）】 1. エアロビックエクササイズの理論と方法を説明できる 2. 測定結果から、自己の体力レベルに適した有酸素性運動の方法を説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：健康スポーツにおける有酸素性運動の目的と期待される成果を調べておくこと (30分) 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること (30分)	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2022/05/16 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/05/16 (月) 4時限 15:20～16:50 B	有酸素性運動のトレーニング方法 (1) ウォーミングアップ (2) エアロビックエクササイズの理論と方法 (3) 持久走 (4) クーリングダウン	【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：講義内容および準備学修項目に基づき、正しい測定方法、計測方法等を相互に確認し実践する 体育施設 心拍計、運動量計 【学修方略（L S）】 演習 【場所（教室/実習室）】 体育館、グラウンド 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将
2022/05/23 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/05/23 (月) 4時限 15:20～16:50 B	球技およびレクリエーションスポーツ 年齢・体力・運動技術に合わせたレクリエーションスポーツの基礎的な技術およびゲーム	【授業の一般目標】 ・レクリエーションスポーツの基礎的な技能やフォーメーションを修得することで、ゲームの楽しさが増すことを体験的に理解する ・簡単なゲーム形式の練習で人数や技能レベルに応じたルールの変更、および安全な楽しみ方を修得する 【行動目標（SBOs）】 1. レクリエーションスポーツの基礎的な技能やフォーメーションを説明できる 2. 人数や技能レベルに応じたルールの変更、および安全な楽しみ方を説明できる 3. 科学的根拠に基づいたトレーニング方法の考え方や実践の仕方について説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：年齢や運動技能におけるレクリエーションスポーツの沿革について調べておくこと（30分） 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること（30分） 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：チーム戦略について、チームトークを行い有効な戦略を修得する。また、効率的な運動時間を確保するための工夫についてディスカッションする。 ミニッツペーパーを用いた振り返り 【学修方略（L S）】 演習 【場所（教室/実習室）】 体育館、グラウンド 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将
2022/05/30 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/05/30 (月) 4時限 15:20～16:50 B	球技およびトレーニング① 1班：バレーボールの基礎的な技術およびゲーム 2班：ユニホックの基礎的な技術およびゲーム 3班：フィットネストレーニングの科学的根拠に基づいた実践	【授業の一般目標】 ・バレーボール・ユニホックの基礎的な技能やフォーメーションを修得することで、ゲームの楽しさが増すことを体験的に理解する ・簡単なゲーム形式の練習で人数や技能レベルに応じたルールの変更、および安全な楽しみ方を修得する ・フィットネストレーニングの原理を理解し、将来的に健康づくりや生涯スポーツのひとつとして取り組むことができる素養を身につける 【行動目標（SBOs）】 1. バレーボール・ユニホックの基礎的な技能やフォーメーションを説明できる 2. 人数や技能レベルに応じたルールの変更、および安全な楽しみ方を説明できる 3. 科学的根拠に基づいたトレーニング方法の考え方や実践の仕方について説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目： 1班：バレーボールの沿革と基本的なルールについて調べておくこと（30分） 2班：ユニホックの沿革と基本的なルールについて調べておくこと（30分） 3班：フィットネストレーニングの種類について調べておくこと（30分） 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること（30分） 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2022/05/30 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/05/30 (月) 4時限 15:20～16:50 B	球技およびトレーニング① 1班：バレーボールの基礎的な技術およびゲーム 2班：ユニホックの基礎的な技術およびゲーム 3班：フィットネストレーニングの科学的根拠に基づいた実践	アクティブラーニング有：チーム戦略について、チームトークを行い有効な戦略を修得する。フィットネストレーニングは、トレーニング項目について少数グループにて相互で確認する。 ミニッツペーパーを用いた振り返り 【学修方略（LS）】 演習 【場所（教室/実習室）】 体育館 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将
2022/06/06 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/06/06 (月) 4時限 15:20～16:50 B	球技およびトレーニング② 1班：フィットネストレーニングの科学的根拠に基づいた実践 2班：バレーボールの基礎的な技術およびゲーム 3班：ユニホックの基礎的な技術およびゲーム	【授業の一般目標】 ・バレーボール・ユニホックの基礎的な技能やフォーメーションを修得することで、ゲームの楽しさが増すことを体験的に理解する ・簡単なゲーム形式の練習で人数や技能レベルに応じたルールの変更、および安全な楽しみ方を修得する ・フィットネストレーニングの原理を理解し、将来的に健康づくりや生涯スポーツのひとつとして取り組むことができる素養を身につける 【行動目標（SBOs）】 1. バレーボール・ユニホックの基礎的な技能やフォーメーションを説明できる 2. 人数や技能レベルに応じたルールの変更、および安全な楽しみ方を説明できる 3. 科学的根拠に基づいたトレーニング方法の考え方や実践の仕方について説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目： 1班：フィットネストレーニングの種類について調べておくこと（30分） 2班：バレーボールの沿革と基本的なルールについて調べておくこと（30分） 3班：ユニホックの沿革と基本的なルールについて調べておくこと（30分） 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること（30分） 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：チーム戦略について、チームトークを行い有効な戦略を修得する。フィットネストレーニングは、トレーニング項目について少数グループにて相互で確認する。 ミニッツペーパーを用いた振り返り 【学修方略（LS）】 演習 【場所（教室/実習室）】 体育館 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将
2022/06/13 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/06/13 (月) 4時限 15:20～16:50 B	球技およびトレーニング③ 1班：ユニホックの基礎的な技術およびゲーム 2班：フィットネストレーニングの科学的根拠に基づいた実践 3班：バレーボールの基礎的な技術およびゲーム	【授業の一般目標】 ・バレーボール・ユニホックの基礎的な技能やフォーメーションを修得することで、ゲームの楽しさが増すことを体験的に理解する ・簡単なゲーム形式の練習で人数や技能レベルに応じたルールの変更、および安全な楽しみ方を修得する ・フィットネストレーニングの原理を理解し、将来的に健康づくりや生涯スポーツのひとつとして取り組むことができる素養を身につける 【行動目標（SBOs）】 1. バレーボール・ユニホックの基礎的な技能やフォーメーションを説明できる 2. 人数や技能レベルに応じたルールの変更、および安全な楽しみ方を説明できる 3. 科学的根拠に基づいたトレーニング方法の考え方や実践の仕方について説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目： 1班：ユニホックの沿革と基本的なルールについて調べておくこと（30分） 2班：フィットネストレーニングの種類について調べておくこと（30分） 3班：バレーボールの沿革と基本的なルールについて調べておくこと（30分） 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること（30分）	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2022/06/13 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/06/13 (月) 4時限 15:20～16:50 B	球技およびトレーニング③ 1班：ユニホックの基礎的な技術およびゲーム 2班：フィットネストレーニングの科学的根拠に基づいた実践 3班：バレーボールの基礎的な技術およびゲーム	【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：チーム戦略について、チームトークを行い有効な戦略を修得する。フィットネストレーニングは、トレーニング項目について少数グループにて相互で確認する。 ミニッツペーパーを用いた振り返り 【学修方略（LS）】 演習 【場所（教室/実習室）】 体育館 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将
2022/06/20 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/06/20 (月) 4時限 15:20～16:50 B	講義① レディネスチェックのフィードバック 運動と発育発達	【授業の一般目標】 ・形態測定、運動機能測定、運動能力測定と運動意欲検査の検討や基準値、平均値との比較に基づき、今後のスポーツ種目や活動環境を選択する指針を認識する ・ライフステージに沿った身体面・心理面の発育発達について理解する ・生涯スポーツ、レクリエーションスポーツ等の概念と重要性について理解する 【行動目標（SBOs）】 1. 体力測定と運動意欲検査の検討から、今後のスポーツ種目や活動環境を選択する指針を説明できる 2. ライフステージに沿った身体面・心理面の発育発達について説明できる 3. 生涯スポーツ、レクリエーションスポーツ等の概念と重要性について説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：生涯スポーツの社会的現状と問題点を調べておくこと（30分） 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること（30分） 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：スポーツ活動によって得られた体験、自身の測定項目ならび準備学修項目をもとにスポーツの意義について少数グループにてディスカッションを行う 講義の理解度を確認するための小テスト 小テスト実施後に解説講義を行う 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将
2022/06/27 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/06/27 (月) 4時限 15:20～16:50 B	講義② 心の健康（ストレスと健康）	【授業の一般目標】 ・動機づけと学習性無力感のメカニズムについて理解する ・現代社会に蔓延するストレスのメカニズムについて理解する ・運動・スポーツが心理面におよぼす影響を知り、ストレス社会における心理的健康の保持・増進の方法を修得する 【行動目標（SBOs）】 1. 動機づけと学習性無力感のメカニズムを説明できる 2. 現代社会に蔓延するストレスのメカニズムについて説明できる 3. 運動・スポーツによる心理的影響、および心理的健康の保持・増進方法について説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：ストレスによる健康障害や余暇における運動・スポーツ活動の意義について調べておくこと（30分） 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること（30分） 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：これまでのスポーツ活動にて体験したストレスフルな体験について、少数グループにてディスカッションを行う 講義の理解度を確認するための小テスト	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2022/06/27 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/06/27 (月) 4時限 15:20～16:50 B	講義② 心の健康 (ストレスと健康)	小テスト実施後に解説講義を行う 【学修方略 (L S)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 1 0 1 教室 【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法 (言語的・準言語的・非言語的) を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将
2022/07/04 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/07/04 (月) 4時限 15:20～16:50 B	講義③ 運動・スポーツの心理的効果 スポーツにおけるレジリエンス	【授業の一般目標】 ・運動ストレスにかかわるコーピングについて理解する ・運動・スポーツを継続させるための心理的要因について理解する ・スポーツ選手におけるバーンアウトの心理的症狀、レジリエンスについて理解する ・競技力向上のために行われるスポーツメンタルトレーニングの方法、およびその重要性について理解する 【行動目標 (SBOs)】 1. 運動ストレスにかかわるコーピングについて説明できる 2. 運動・スポーツを継続させるための心理的要因について説明できる 3. スポーツ選手におけるバーンアウトの心理的症狀、レジリエンスについて説明できる 4. パフォーマンスを向上させるために行われているスポーツメンタルトレーニングを説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：運動・スポーツ活動の継続に対する問題点やトップアスリートにおける心理的問題について調べておくこと (30分) 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること (30分) 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：これまでのスポーツ活動にて体験したストレスの対処方法について、少数グループにてディスカッションを行う 講義の理解度を確認するための小テスト 小テスト実施後に解説講義を行う 【学修方略 (L S)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 1 0 1 教室 【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法 (言語的・準言語的・非言語的) を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将
2022/07/11 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/07/11 (月) 4時限 15:20～16:50 B	講義④ アダプテッドスポーツ パラスポーツ 講義のまとめ 実習と講義の融合 【講義の総括と平常試験に係わる説明】	【授業の一般目標】 ・アダプテッドスポーツの概念について理解する ・パラスポーツの現状を理解する ・基礎的運動技能評価と講義から、今後のスポーツ活動や健康管理のための課題を認識する 【行動目標 (SBOs)】 1. アダプテッドスポーツの概念について説明できる 2. パラスポーツの現状を説明できる 3. 基礎的運動技能評価と講義から、今後のスポーツ活動や健康管理のための課題を説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：障がい者を対象としたスポーツ種目について調べておくこと (30分) 事後学修時間：配布される講義資料を確認すること (30分) 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：アダプテッドスポーツの概念をもとにスポーツの普及・継続について、少数グループにて医療従事者の立場からディスカッションを行う 講義の理解度を確認するための小テスト 小テスト実施後に解説講義を行う 【学修方略 (L S)】	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2022/07/11 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/07/11 (月) 4時限 15:20～16:50 B	講義④ アダプテッドスポーツ パラスポーツ 講義のまとめ 実習と講義の融合 【講義の総括と平常試験に係わる説明】	講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将
2022/08/22 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/08/22 (月) 4時限 15:20～16:50 B	平常試験・解説講義	【授業の一般目標】 ・講義①～④の内容に対する理解度を平常試験により確認する 【行動目標（SBOs）】 1. 講義①～④の内容について理解し、説明することができる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：講義①～④の資料を確認しておくこと（30分） 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること（30分） 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング無 試験実施後に解説講義を行う 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将
2022/09/12 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/09/12 (月) 2時限 11:10～12:40 B	授業のガイダンス (1) 授業の目的 (2) 履修方法 (3) レディネスチェック（身体面・心理面）	【授業の一般目標】 ・生涯スポーツと現在のスポーツ活動環境やスポーツキャリアとの関係に基づき、今後のスポーツ活動に対する指針を認識する ・実技実習を安全に楽しく進めるため、自身の運動に対するレディネスを認識する 【行動目標（SBOs）】 1. 今後のスポーツ活動に対する指針を説明できる 2. 自身の運動に対するレディネスを客観的に分析し、説明することができる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：生涯スポーツの意義および自身のスポーツキャリアとの関係についてプラス面、マイナス面を調べておくこと（30分） 事後学修項目：配布される資料を確認すること（30分） 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：ミニッツペーパーを用いた振り返り 体力測定判定用紙 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将
2022/09/20 (火) 3時限 13:40～15:10 A	球技① 1班：サッカー（フットサル）の基礎的技術練習	【授業の一般目標】 ・球技種目を実施する際の安全対策を理解し、ゲーム環境を自ら整え、運営する方法を修得する ・サッカー（パス、ドリブル等）、ショートテニス（ストローク、ボレー等）	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2022/09/20 (火) 2時限 11:10～12:40 B	2班：ショートテニスの基礎的技術練習	の基礎的技術を修得する 【行動目標（SBOs）】 1. 球技種目を実施する際の安全対策を理解し、ゲーム環境を自ら整え、運営する方法を説明できる 2. サッカー、ショートテニスの基礎的技術を説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目： 1班：サッカー（フットサル）の沿革と基本的なルールについて調べておくこと（30分） 2班：ショートテニスの沿革と基本的なルールについて調べておくこと（30分） 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること（30分） 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：チーム戦略について、チームトークを行い有効な戦略を修得する。 【学修方略（LS）】 演習 【場所（教室/実習室）】 体育館、グラウンド 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将
2022/09/26 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/09/26 (月) 2時限 11:10～12:40 B	球技② 1班：サッカー（フットサル）のフォーメーションとゲーム 2班：ショートテニスのポジショニングとゲーム	【授業の一般目標】 ・サッカー（フットサル）のフォーメーション、ショートテニスのコートカバー（ダブルス）の連携プレーの練習を通し、有効な戦略を修得する ・審判法の学習も含め、正しいルールやゲームの運営方法を修得する 【行動目標（SBOs）】 1. サッカー（フットサル）のフォーメーション等の有効な戦略を説明できる 2. ショートテニスのコートカバー等の有効な戦略を説明できる 3. 審判法、および正しいルールやゲームの運営方法を説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目： 1班：サッカー（フットサル）の沿革と基本的なルールについて調べておくこと（30分） 2班：ショートテニスの沿革と基本的なルールについて調べておくこと（30分） 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること（30分） 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：チーム戦略について、チームトークを行い有効な戦略を修得する。 【学修方略（LS）】 演習 【場所（教室/実習室）】 体育館、グラウンド 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将
2022/10/03 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/10/03 (月) 2時限 11:10～12:40 B	講義① レディネスチェックのフィードバック 運動・スポーツにおける運動学習	【授業の一般目標】 ・運動意欲検査の縦断的検討（4月と9月の比較）や基準値、平均値との比較に基づき、今後のスポーツ種目や活動環境を選択する指針を認識する ・運動技能の分類を知り、各運動技能の特徴を理解する ・運動学習理論に基づいた各運動技能に対する練習計画や練習方法について理解する 【行動目標（SBOs）】 1. 運動意欲検査の縦断的検討から、今後のスポーツ種目や活動環境を選択する指針を説明できる 2. 運動技能の分類や各運動技能の特徴を説明できる 3. 運動学習理論に基づいた各運動技能に対する練習計画や練習方法について説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2022/10/03 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/10/03 (月) 2時限 11:10～12:40 B	講義① レディネスチェックのフィードバック 運動・スポーツにおける運動学習	事前学修項目：運動・スポーツ活動における練習計画や練習方法の問題点について調べておくこと (30分) 事後学修項目：レディネスチェックと運動意欲検査についてのレポートを作成すること (1時間) 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：運動意欲検査の縦断的検討から、生涯スポーツ継続に向けた実践知と科学知の融合についてディスカッションを行う 講義の理解度を確認するための小テスト 小テスト実施後に解説講義を行う 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101 教室 【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法 (言語的・準言語的・非言語的) を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将
2022/10/17 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/10/17 (月) 2時限 11:10～12:40 B	球技③ 1班: バドミントンの基礎的技術練習 2班: アルティメットの基礎的技術練習	【授業の一般目標】 ・球技種目を実施する際の安全対策を理解し、ゲーム環境を自ら整え、運営する方法を修得する ・バドミントン (ストローク、ボレー等)、アルティメット (スローイング、キャッチング等) の基礎的技術を修得する 【行動目標 (SBOs)】 1. 球技種目を実施する際の安全対策を理解し、ゲーム環境を自ら整え、運営する方法を説明できる 2. バドミントン、アルティメットの基礎的技術について説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目： 1班：バドミントンの沿革と基本的なルールについて調べておくこと (30分) 2班：アルティメットの沿革と基本的なルールについて調べておくこと (30分) 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること (30分) 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：チーム戦略について、チームトークを行い有効な戦略を修得する 【学修方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 体育館、グラウンド 【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法 (言語的・準言語的・非言語的) を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将
2022/10/24 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/10/24 (月) 2時限 11:10～12:40 B	球技④ 1班: バドミントンのフォーメーションとゲーム 2班: アルティメットのポジショニングとゲーム	【授業の一般目標】 ・アルティメットのフォーメーション、バドミントンのコートカバー (ダブルス) の連携プレーの練習を通し、有効な戦略を修得する ・審判法の学習も含め、正しいルールやゲームの運営方法を修得する 【行動目標 (SBOs)】 1. 審判法、および正しいルールやゲームの運営方法を説明できる 2. アルティメットのフォーメーション等の有効な戦略を説明できる 3. バドミントンのコートカバー等の有効な戦略を説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目： 1班：バドミントンの沿革と基本的なルールについて調べておくこと (30分) 2班：アルティメットの沿革と基本的なルールについて調べておくこと (30分) 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること (30分) 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：チーム戦略について、チームトークを行い有効な戦略を修得する 【学修方略 (LS)】 演習	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2022/10/24 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/10/24 (月) 2時限 11:10～12:40 B	球技④ 1班: バドミントンのフォーメーションとゲーム 2班: アルティメットのポジショニングとゲーム	【場所（教室/実習室）】 体育館、グラウンド 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将
2022/10/31 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/10/31 (月) 2時限 11:10～12:40 B	球技⑤ 1班: 卓球の基礎的技術練習 2班: バスケットボールの基礎的技術練習	【授業の一般目標】 ・球技種目を実施する際の安全対策を理解し、ゲーム環境を自ら整え、運営する方法を修得する ・卓球（ストローク、スマッシュ等）、バスケットボール（パス、ドリブル）の基礎的技術を修得する 【行動目標（SBOs）】 1. 球技種目を実施する際の安全対策を理解し、ゲーム環境を自ら整え、運営する方法を説明できる 2. 卓球、バスケットボールの基礎的技術を説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目： 1班：卓球の沿革と基本的なルールについて調べておくこと（30分） 2班：バスケットボールの沿革と基本的なルールについて調べておくこと（30分） 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること（30分） 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：チーム戦略について、チームトークを行い有効な戦略を修得する 【学修方略（LS）】 演習 【場所（教室/実習室）】 体育館 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将
2022/11/07 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/11/07 (月) 2時限 11:10～12:40 B	球技⑥ 1班: 卓球の実戦的技術練習とゲーム 2班: バスケットボールの実戦的技術練習とゲーム	【授業の一般目標】 ・卓球（ダブルス、シングルス）とバスケットボールの実戦的技術の練習を通して、有効な連係プレーやチームプレー、戦略を修得する ・審判法の学習も含め、正しいルールやゲームの運営方法を修得する 【行動目標（SBOs）】 1. 審判法、および正しいルールやゲームの運営方法を説明できる 2. 卓球とバスケットボールの有効な連係プレーやチームプレー、戦略を説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目： 1班：卓球の沿革と基本的なルールについて調べておくこと（30分） 2班：バスケットボールの沿革と基本的なルールについて調べておくこと（30分） 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること（30分） 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：チーム戦略について、チームトークを行い有効な戦略を修得する 【学修方略（LS）】 演習 【場所（教室/実習室）】 体育館 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2022/11/07（月） 3時限 13:40～15:10 A 2022/11/07（月） 2時限 11:10～12:40 B	球技⑥ 1班：卓球の実戦的技術練習とゲーム 2班：バスケットボールの実戦的技術練習とゲーム	A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橘口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将
2022/11/14（月） 3時限 13:40～15:10 A 2022/11/14（月） 2時限 11:10～12:40 B	球技⑦ レクリエーションスポーツ（タグラグビー、ヘルスパレーボール、ゴールドドッジ、バードゴルフ等）の基礎的技術練習	【授業の一般目標】 ・球技種目を実施する際の安全対策を理解し、ゲーム環境を自ら整え、運営する方法を修得する ・レクリエーションスポーツ（タグラグビー、ヘルスパレーボール、ゴールドドッジ、バードゴルフ等）の基礎的技術を修得する 【行動目標（SBOs）】 1. 球技種目を実施する際の安全対策を理解し、ゲーム環境を自ら整え、運営する方法を説明できる 2. レクリエーションスポーツの基礎的技術を説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：レクリエーション（タグラグビー、ヘルスパレーボール、ゴールドドッジ、バードゴルフ等）の沿革と基本的なルールについて調べておくこと（30分） 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること（30分） 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：チーム戦略について、チームトークを行い有効な戦略を修得する 【学修方略（LS）】 演習 【場所（教室/実習室）】 体育館、グラウンド 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橘口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将
2022/11/21（月） 3時限 13:40～15:10 A 2022/11/21（月） 2時限 11:10～12:40 B	球技⑧ レクリエーションスポーツ（タグラグビー、ヘルスパレーボール、ゴールドドッジ、バードゴルフ等）の実戦的技術練習とゲーム	【授業の一般目標】 ・レクリエーションスポーツ（タグラグビー、ヘルスパレーボール、ゴールドドッジ、バードゴルフ等）の実戦的技術の練習を通し、有効な連係プレーやチームプレー、戦略を修得する ・審判法の学習も含め、正しいルールやゲームの運営方法を修得する 【行動目標（SBOs）】 1. レクリエーションスポーツの有効な連係プレーやチームプレー、戦略を説明できる 2. 審判法、および正しいルールやゲームの運営方法を説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：レクリエーションスポーツ（タグラグビー、ヘルスパレーボール、ゴールドドッジ、バードゴルフ等）の基本的な審判方法について調べておくこと（30分） 事後学修項目：・配布される講義資料を確認すること（30分） 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：チーム戦略について、チームトークを行い有効な戦略を修得する 【学修方略（LS）】 演習 【場所（教室/実習室）】 体育館、グラウンド 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橘口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将
2022/11/28（月）	基礎的運動技能の	【授業の一般目標】	橘口 泰一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
3時限 13:40～15:10 A 2022/11/28 (月) 2時限 11:10～12:40 B	評価 (ラケットスポーツのレイティングテスト、球技のボールスキルテスト)	・基礎的運動技能レベル評価の一環として、ラケットスポーツのレイティング・テスト、球技のボールスキル・テストを実施し、技能レベルの現状と練習課題（講義含）を認識する 【行動目標（SBOs）】 1. レイティング・テスト、ボールスキル・テストの結果から技能レベルの現状と練習課題を説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：スポーツ技能レベルを評価する目的や期待される成果について調べておくこと（30分） 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること（30分） 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：ミニッツペーパーを用いた振り返り 【学修方略（LS）】 演習 【場所（教室/実習室）】 体育館、グラウンド 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	菅野 慎太郎 古賀 裕将
2022/12/05 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/12/05 (月) 2時限 11:10～12:40 B	測定 (1) ウォーミングアップ (2) 形態と運動機能測定 (3) クーリングダウン	【授業の一般目標】 ・形態測定、運動機能測定から、身体活動に関連する体力や身体諸機能を適切に測定し、評価しうる能力を修得する。種々の体力要素の測定結果を、前期と比較（講義含）し、様々な場面に適用できる実践力を修得する。 【行動目標（SBOs）】 1. 身体活動に関連する体力や身体諸機能の適切な評価を説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：自身の形態測定や運動機能測定結果に関する正しい評価法を調べておくこと（30分） 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること（30分） 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：講義内容および準備学修項目に基づき、測定部位・姿勢等を相互に確認し実践する 【学修方略（LS）】 演習 【場所（教室/実習室）】 体育館、グラウンド 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将
2022/12/12 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/12/12 (月) 2時限 11:10～12:40 B	講義② 運動学習における認知情報処理	【授業の一般目標】 ・運動学習において必要とされる認知情報処理過程を理解する ・運動技能習得のための注意機能の構造を理解する ・イメージ技法を用いた運動技能習得の方法を理解する 【行動目標（SBOs）】 1. 運動学習において必要とされる認知情報処理を説明できる 2. 運動技能習得のための注意機能の構造を説明できる 3. イメージ技法を用いた運動技能学習の方法を説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：運動学習の際に起こる認知情報処理に関して調べておくこと（30分） 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること（30分） 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：自らの持つイメージや注意機能をワークシートや映像に関する体験的に実践し、それに関するシェアリングを実施する 講義の理解度を確認するための小テスト	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2022/12/12 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/12/12 (月) 2時限 11:10～12:40 B	講義② 運動学習における 認知情報処理	小テスト実施後に解説講義を行う 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将
2022/12/19 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2022/12/19 (月) 2時限 11:10～12:40 B	講義③ 運動・スポーツに おけるコーチング	【授業の一般目標】 ・スポーツ指導者にとって必要とされる資質や心構えを理解する ・スポーツ選手に対する様々なコーチングスキルを理解する 【行動目標（SBOs）】 1. スポーツ指導者にとって必要とされる資質や心構えを説明できる 2. スポーツ選手に対する様々なコーチングスキルを理解する 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：運動・スポーツにおけるコーチングの必要性について調べておくこと（30分） 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること（30分） 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：コーチングスキルに関するペアワークを実践し、それぞれ感じた事をお互いにシェアリングする 講義の理解度を確認するための小テスト 小テスト実施後に解説講義を行う 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将
2023/01/16 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2023/01/16 (月) 2時限 11:10～12:40 B	講義④ 運動・スポーツの 行動変容理論 実習と講義の融合 【講義の総括と平 常試験に係わる説 明】	【授業の一般目標】 ・運動・スポーツの行動変容理論を知り、健康の保持増進のために行われる運動・スポーツ行動を継続化させる方法を理解する ・スポーツ心理学に基づいた運動処方論について理解する 【行動目標（SBOs）】 1. 健康の保持増進のために行われる運動・スポーツ行動を継続化させる方法を説明できる 2. スポーツ心理学に基づいた運動処方論について説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：健康の保持増進のための運動・スポーツ行動における心理的問題について調べておくこと（30分） 事後学修項目：配布される講義資料を確認しておくこと（30分） 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：日常生活における運動行動を妨げる要因について、少数グループでディスカッションを行う 講義の理解度を確認するための小テスト 小テスト実施後に解説講義を行う 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/01/16 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2023/01/16 (月) 2時限 11:10～12:40 B	講義④ 運動・スポーツの 行動変容理論 実習と講義の融合 【講義の総括と平 常試験に係わる説 明】	【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将
2023/01/23 (月) 3時限 13:40～15:10 A 2023/01/23 (月) 2時限 11:10～12:40 B	平常試験・解説講義	【授業の一般目標】 ・講義①～④の内容に対する理解度を平常試験により確認する 【行動目標（SBOs）】 1. 講義①～④の内容について理解し、説明することができる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：講義①～④の資料について調べておくこと（30分） 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること（30分） 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング無 試験実施後に解説講義を行う 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 菅野 慎太郎 古賀 裕将